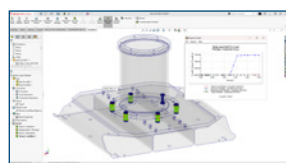


SOLIDWORKS® 2027の新機能 — SIMULATION

SOLIDWORKS Simulation



- 1 非線形シミュレーションでの時間依存のボルトの予圧**
- 経時変化するボルトの予圧をモデリングし、締め付けや荷重の実際の変更を捕捉できます。
 - 非線形の静解析スタディおよび動解析スタディに予圧特性を直接適用することができます。
 - 試作品を製作する前に、変化する複雑な荷重がかかっている状況におけるボルトジョイント性能を検証します。

メリット

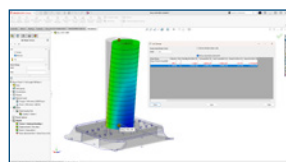
物理的なテストの前に、ボルトの挙動を正確に予測し、ジョイントの不具合を検出することができます。



- 2 非線形シミュレーションにおける汎用的スプリング**
- 非線形の静的解析および動的解析スタディで、汎用的スプリング結合を使用できます。
 - 結合を再定義することなく、線形解析スタディのスプリング定義を再利用できます。
 - 後処理におけるせん断力、軸力、曲げモーメント、トルクの結果を確認できます。

メリット

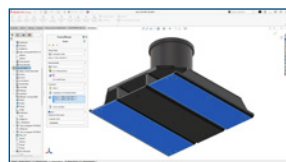
既存の定義と結果を再利用することで、非線形ばねの挙動をより速くモデル化できます。



- 3 後処理における梁のせん断応力の結果**
- 梁力-応力リスト (List Beam Forces – Stresses) テーブルに、せん断方向1とせん断方向2の列が表示されます。
 - 手作業で計算しなくても、梁せん断応力結果を比較およびエクスポートできます。

メリット

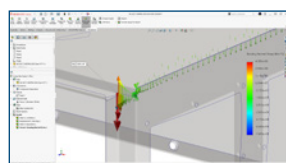
完全なせん断応力データを使用して、梁設計を迅速に検証できます。



- 4 新しいセンサー基準: 選択エンティティの合計**
- 選択した複数のエンティティ全体の力、圧力、または変位を合計するセンサーを追加します。
 - 集計結果を手作業で計算するのではなく、1つのセンサーで監視できます。

メリット

累積結果を瞬時に取得し、手作業による後処理ステップを省くことができます。

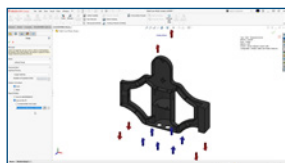


- 5 結合接触面の応力評価**
- 後処理の過程で、ボンド結合の面接触の垂直応力と接線応力を評価します。
 - 接触面の荷重分散を直接評価するために手作業で計算する必要がなくなります。
 - 接触面応力が最もかかる領域を自動的に強調表示し、より速く確認できます。

メリット

ボンド結合の脆弱な接触面を迅速に検出し、設計検証の信頼度を向上させます。

SOLIDWORKS Plastics

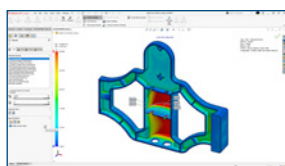


6 プラスチック スタディ結果のカスタム保存パス

- プロジェクト データと一緒にスタディ出力ファイルのカスタム フォルダを設定します。
- デフォルトの保存場所に頼ることなく、シミュレーション結果を整理できます。
- プロジェクトベースの一貫したフォルダ構造を維持することで、コラボレーションやトレーサビリティが容易になります。

メリット

結果を探す時間を短縮でき、プロジェクト ファイルを整理し、追跡可能な状態に維持できます。

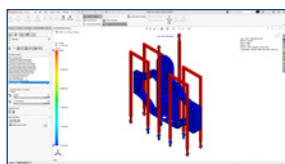


7 マルチポイント結果の照会

- 成形部品の複数箇所のシミュレーション結果を同時に比較できます。
- 充填、冷却、反りに影響を与える重要な領域を1回で特定できます。

メリット

重要な領域を1つずつではなく、一度にまとめて比較することで、設計をより迅速に検証できます。



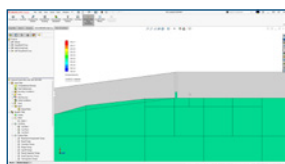
金型冷却シミュレーションにおけるレイノルズ数プロット

- ・レイノルズ数の値をプロットし、冷却チャネルの流れ構造を評価できます。
- ・二次方程式ソルバーを使用して、充填および保圧のより正確な結果を取得できます。

メリット

冷却、充填、保圧性能を検証し、流れに関するインサイトをより明確にすることができます。

SOLIDWORKS Flow Simulation

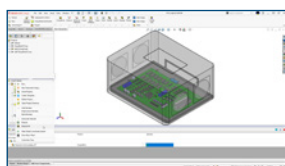


内部流れ自動密封タスク

- 薄い隙間や漏れを自動的に密封し、内部流れシミュレーションの信頼性を確保します。
- セルモードのメッシュプロットを使用して、密封された領域の状態を検証します。

メリット

モデルの準備時間を短縮し、より信頼性の高い流れシミュレーション結果を得ることができます。



10 一括サブアセンブリ コンフィギュレーション再構築

- 1回の操作で、すべてのサブアセンブリ コンフィギュレーションを複数のプロジェクトとして再構築し、保存します。
- 個々のサブアセンブリを1つずつ繰り返し処理する必要はありません。

メリット

すべてのサブアセンブリを一度に更新できるため、プロジェクトの一貫性を維持し、更新処理を効率化します。

ダッソー・システムズは、人々の進歩を促す役割を担います。1981年以来、バーチャル世界を開拓し続け、消費者、患者、そして市民のより良い生活を実現しています。

ダッソー・システムの**3DEXPERIENCE**プラットフォームを活用することで、あらゆる規模、業種の37万社のお客様が、共同作業、想像、そして価値ある影響を及ぼす持続可能な技術革新を可能にしています。

詳細については、www.3ds.com (英語)、www.3ds.com/ja (日本語) をご参照ください。

3DEXPERIENCE. 3DSロゴ、Compassアイコン、IFWE、3DXCITE、3DVIA、BIOVIA、CATIA、CENTRIC PLM、DELMIA、ENOVIA、GEOSIA、MEDDATA、NETVIBES、OUTSCALE、SIMULIAおよびSOLIDWORKSは、フランス法人パナオおよびヴェルサイユ工業株式会社（本社）の登録商標または特許です。その子会社の登録商標または特許です。Dassault Systèmes またはその関連会社は、アメリカ合衆国および/またはその他の国における、その子会社の「ソリッド・ソリューション・システムズ」である場合があります。

© 2026 © Dassault Systèmes. All rights reserved
日本産業振興所に登録した電話番号 32 306 440で登録し、32 306 440で登録した電話番号に電話してお問い合わせください。
この文書の著作権は、本邦の特許法により保護されています。